



# 理工学ライオンズ

No.11 1999.12

## 2月の開館時間

### カレンダーの見方

	通常開館(月～金:8:45～21:00 / 土:8:45～18:00)
	短縮開館(月～金:8:45～18:00)
	閉館

### 1999年12月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29				

## 春季長期貸出を以下のように実施します

\* オーバーナイト扱いのものは除きます。

### 1. 貸出冊数

通常どおり(学部生7冊、大学院生10冊、教職員30冊)

### 2. 受付期間

貸出期間が通常2週間のもの 1月28日(金)～3月31日(金)

貸出期間が通常1ヶ月のもの 1月28日(金)～3月14日(火)

### 3. 最終返却日

4月14日(金)

長期貸出の本は更新できません。  
期限までに返却してください。

来年度在籍者 …… 4月14日(金)

学部卒業者 …… 3月10日(金)

大学院終了者 …… 3月16日(木)

研究生(3月末終了者) 3月31日(金)

なお、学部4年、修士2年、博士3年、研究生で来年度も在籍する方は図書館カウンターにお申し出ください。返却期限日を4月14日(金)に変更いたします。

## OPACが新しくなりました

12月13日(月)よりOPAC(慶應義塾大学蔵書検索システム KOSMOS OPAC)が機能を追加して新しくなりました。主な改良点は、以下のようになっています。

### 1. 検索画面にヘルプ画面を追加

検索をしながらヘルプを参照することができます。  
(ヘルプはフレームでの表示になります。フレーム機能のないブラウザでは表示できません。)

検索画面とヘルプ画面は対応していません。

#### OPACの使い方

##### 検索方法

- [キーワード検索](#)
- [書名・誌名一覧](#) → [書名・誌名一覧表示](#)
- [索引語一覧](#) → [索引語一覧表示](#)

##### 結果表示

- [検索結果・追加検索](#)
- [検索結果一覧](#)
- [検索結果詳細](#)
- [ピックアップ表示](#)
- [受入状況](#)

##### その他

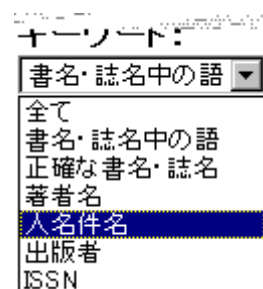
- [用語解説](#)
- [資料状態一覧](#)
- [タグ一覧](#)

### 2. エンターキーによる検索開始

検索語入力語、ENTER キーで検索を開始することができます。

### 3. 人名件名からの検索

「人名件名」(誰々について書かれた図書)がプルダウンメニューに加わり、「著者名」検索(誰々が書いた図書)と区別して検索できるようになりました。



### 4. ひらがなからの検索

読みからの検索が、ひらがなでも可能になります。

この他にも機能が加わり使いやすくなりました。

ご不明な点がございましたら、カウンターまでお問い合わせください。

## 利用説明会のお知らせ

今年度も当センターでは、利用説明会を以下のように計画いたしました。詳しいお知らせを3月の初めに各学科・専攻と各研究室宛にお送りいたします。ご検討の上是非ご参加ください。

期間：4月3日(月) ~ 5月31(水) ご希望により期間外も実施

1. 図書館の使い方
2. 文献(論文)の探し方

## 「INSPEC」が研究室から利用できるようになりました

これまで図書館の専用端末から利用して頂いていた INSPEC が矢上キャンパス内のどこからでもご利用できるようになりました。<http://erl.lib.st.keio.ac.jp:8000/> へアクセスしてください。あるいは、当センターホームページから、データベース検索サービスの INSPEC のリンクをクリックしてください。1969年まで遡って検索ができます。

## 「日経テレコン21」が塾内のどこからでも利用できるようになりました

これまで、代行検索だった「日経テレコン21」が、塾内のどこからでもご利用できるようになりました。「日経テレコン21」は日本経済新聞社が提供するもので、日経4紙の記事情報、企業・人事情報、経済統計数値などが検索できます。なお、毎日新聞、読売新聞、化学工業日報等の業界紙は、これまで通り有料での検索サービスになります。

## OVID/MEDLINE (telnet 版)のサービスは終了しました

1995年よりサービスしてまいりました標記データベースは1999年12月をもってサービスを終了いたしました。WWW インターフェイスによる検索、フルテキストリンクの可能性等を考慮して次期 MEDLINE サービスを検討中です。しばらく PubMed をご利用ください。

## PQD のメニューが変わりました

PQD サービスのメニューが一部変更になりました。Medical Library はトライアル期間が終了しました。ABI/Inform (フルテキストが読める記事を含む) は変更なくご利用になれます。

## オンライン (電子) ジャーナル 利用のすすめ (その3)

昨年、全塾メディアセンターで実験的にサービスを開始しました Academic Press IDEAL (International Digital Electronic Access Library) は、2000年も継続してご利用になれるよう契約を更新しました。昨年11月には IDEAL ホームページも新しくなりました。つぎの URL へアクセスしてご利用ください：<http://www.idealibrary.com/>  
なお、案内ページはこちらです：<http://www.lib.st.keio.ac.jp/ejournal/DL.html>

2000年には、以下のオンライン (電子) ジャーナルを新規に契約しています。2000年に利用契約している雑誌タイトルを、理工学メディアセンターホームページのオンラインジャーナルリンク集に載せてあります。手続きが完了してフルテキストが読めるようになり次第、*new* マークを付けています。随時更新していますのでご注意ください。また、プリント購読中の雑誌の中にはオンラインフルテキストが無料のもの、抄録のみ無料のもの、あるいはトライアル利用可のものがあります。こういった情報も併せて載せていますので、どうぞお役立てください。たとえば、"Nature" およびその姉妹誌は、フルテキストをトライアル利用中 (2000.5.1まで) Institute of Physics 発行全誌も同様にトライアル中 (2000.3.31まで) です。  
リンクページの URL はこちらです：<http://www.lib.st.keio.ac.jp/ejournal/online.html>

2000年契約誌 (\*の付いているものは、2月1日現在すでに利用できます)

Accounts of chemical research (ACS)	Journal of cell biology
Analytical chemistry (ACS)	* Journal of experimental medicine
Annual review of biomedical engineering	* Journal of general physiology
Biochemistry (ACS)	Journal of neurology, neurosurgery, and psychiatry
* Biophysical journal	* Journal of neurophysiology
Brain (Oxford)	* Journal of neuroscience
* Cell	Journal of organic chemistry (ACS)
Chemical reviews (ACS)	Journal of physical chemistry (A&B) (ACS)
Circulation	* Molecular and cellular biology
Circulation research	* Molecular cell
EJB : the FEBS journal (formerly: European j biochemistry)	Oncogene
EMBO journal	Organic letters (ACS)
* FASEB journal	* Physiological reviews
Journal of the Am Chemical Soc (ACS)	Plant cell + Plant physiology
* Journal of biological chemistry	Science

~~~~~ **図書館を使いこなそう** ~~~~~

請求記号の決まりごと(1)

図書館で資料を探するとき、本の背表紙に貼られた請求記号を頼りにしますよね。今回はこの請求記号について知っているとお得な決まりごとをお教えしましょう。但し以下は当センター内での決まりですので塾内でも他の地区の図書館では表記法が異なります。気をつけて下さい。

最初に、頭に『 R@ 』とつく請求記号の場合...これは「レファレンス本」(参考図書)を表しています。ご存知の方も多いと思いますがこの類の本は一般図書の棚ではなくレファレンスコーナーに配架されています。

ではOPACで『 DD@1999@1 』と記されているものは何でしょう？ これは別館に置かれている博士論文です。『 DD 』が博士論文であることを、『 1999 』の部分が学位授与年度を、最後の数字が追番を表します。似たものに『 DM@M@1998@1 』というものもあります。こちらの『 DM 』は修士論文という意味で、次のアルファベットは専攻を表しています。意外と知られていませんが一般図書と同じように修士論文や博士論文も借りることができます。期間は1ヶ月間、更新も可能です。

次に『 007.1@K26@1-C 』という資料はどこにあるでしょう？ この資料は いくら2階書架で『 007.1 』付近を探しても見つかりません。最後の部分の『 1 - C 』がポイントです。これはこの資料がCD-ROMであることを表しているのです。CD-ROM は一般書架ではなく1階カウンター内に別置されていますがカウンターに申し出れば和書と同じ期間借りることができます。なおシリーズもの場合1-C, 2-C, 3-C...という具合になります。

似たタイプで『 007.1 @ M16@ 1 - F 』はどうでしょうか？ 察しの付く人もいらっしゃるでしょう。これも一般図書の書架ではなくカウンター内に別置されていますが、『 1 - F 』はこの資料がフロッピーディスクであることを意味しています。こちらもCD-ROMと同様に貸出しをしています。

新しいOPACでは仮に上記のことを知らなくてもちゃんと表示が出る場合がほとんどですが、ちょっと覚えておくと便利です。

次回ももう少し請求記号についてご紹介したいと思いますので楽しみに！

~~~~~ **Ru** ~~~~~